

令和 6 年度第 1 回瀬戸内町島案内人協会総会 会議記録（要約）

■ 開催概要

日時：令和 6 年 5 月 8 日（水） 13：30～

場所：瀬戸内町きゅら島交流館 2 階 休憩室 1・2

出席者：11 名（＋委任状提出者 4 名 計 15 名）

【会 員】（会長）昇、（副会長）村田、（監事）保村 ほか会員

【事務局】 義田、川畑、満、中村、屋田

■ 議事内容

1. 開会・挨拶

事務局長および会長より開会の挨拶、町民歌斉唱、参加者の自己紹介が行われた。

2. 会員及び事務局員名簿の更新について

事務局より、今年度の退会者（2 名）、事務局員の異動（新任 2 名）について報告された。役員については任期中のため続投とし、新規入会申込 1 名を含め、現時点で会員数が 19 名となったことが報告され、了承された。

3. 令和 5 年度活動報告・収支決算報告及び監査報告について

事務局より活動内容および収支決算、監事より監査結果について報告が行われた。

主な質疑・意見

・会費未納等の扱いについて質問があり、事務局より未納分は確実に入金される見込みであること、今年度に入金された場合は令和 6 年度の会計にて「令和 5 年度分」として計上する旨が説明され、了承された。

4. 令和 6 年度収支予算について

事務局より今年度の収支予算案について説明が行われた。

主な質疑・意見

- ・保険料の支払いについて質問があり、今年度支払うのは令和 7 年度分（100 名分）である旨が説明された。人数に増減があった場合は適宜精算・追加を行うことが確認された。
- ・会員より、次回の総会資料から前年度と今年度の予算を比較しやすいレイアウトにしてほしいとの要望があり、事務局にて対応することとなった。
- ・予算案については原案通り了承された。

5. 令和 6 年度活動計画について

事務局より、今年度は「特定の集落を選定し、観光客に提示できるモデルコースを作成すること」をメインに活動していく方針が報告された。（※以降の議事は副会長の進行により実施）

6. 新規島案内人育成講座について

事務局より、今年度の新規島案内人育成講座の概要について説明があり、活動計画と併せて承認された。

募集概要：瀬戸内町在住者（認定者除く）を対象とし、先着 15 名、受講料 3,000 円。7 月の町広報紙および協会ホームページにて募集開始予定。

スケジュール：9 月 23 日（月・祝）に第 1 回目（オリエンテーション・まちあるき）を実施予定。1 月には第 5 回目としてモニターツアーを計画しており、既存会員にも講師や参加等での協力が呼びかけられた。

認定の仕組み：講座受講後はまず「準会員」となり、正会員を希望する者は翌年のテスト（各講義の講師に問題作成を依頼予定）に合格する必要がある、という段階的な育成制度となることが確認された。

7. その他（モデルコース対象集落の選定について）

今年度の目標である「特定集落の選定とモデルコース作成」に向け、対象集落の選定についての意見交換が行われた。

主な質疑・意見

- ・事務局より、全 56 集落を案内できるとしている現状から、お客様に最初の提案として提示できる具体的なモデルコース（素材や見どころがある集落）をいくつか設定したいとの意図が説明された。
- ・会員から候補地として、須子茂、清水、手安、篠川の 4 集落が挙げられた。
- ・今後、挙げられた集落を中心に区長等を通じて講師を調整し、日程が決まり次第、会員へ連絡・講座を実施していく方針が確認された。

以上をもって、本総会は閉会した。